

全体会議のパネリスト等のご紹介

(登壇・五十音順)



小山 茂 (こやま しげる)

札幌大学地域共創学群教授。専門は、物流・交通計画、まちづくり。

日本大学理工学部卒業。修士課程修了。札幌大学女子短期大学部教授を経て現職。著書に、『オペレーションズ・リサーチ』(コロナ社)、

『ビジネススクールのPC演習』(中央経済社)、『地域活性化に関する研究』(札幌大学附属総合研究所)など。



赤城 由紀 (あかぎ ゆき)

札幌国際大学人文学部心理学科准教授。専門は、消費者心理、ライフスタイル。

北海道大学文学部行動科学科卒業。フリーコピーライター、まちづくり系シンクタンク協力研究員等を経て現職。内閣総理大臣及び経済産業大臣認定消費生活アドバイザー。



乳井 文夫 (ちちい ふみお)

札幌除雪事業協会 会長。
札幌中小建設協会 役員
札幌土木事業協会 理事



杉岡直人 (すぎおか なおと)

北星学園大学 社会福祉学部 福祉計画学科教授。専門は、地域福祉学、福祉社会学、農村社会学。北海道地方社会保険医療協議会長、北海道地域福祉学会会長などを兼務。

最近の著書に、『ビギナーズ 地域福祉』(有斐閣、共著)、「福祉社会のガバメントとガバナンス」『福祉社会学ハンドブック』(三重野 卓編)(中央法規)など。



萩原 亨 (はぎわら とおる)

北海道大学・大学院工学研究院教授。専門は、交通工学、交通計画学。北海道大学工学土木工学科卒業。北海道大学・大学院工学研究科土木工学専攻修了。北海道大学助手、助教授を経て現職。

主な研究領域は、運転者の人間工学(特に、視認性)と冬の道路交通工学。

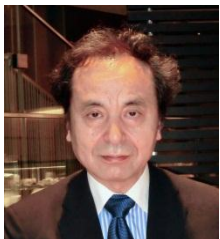


原文宏 (はら ふみひろ)

一般社団法人北海道開発技術センター理事・地域政策研究所所長。専門は、積雪寒冷地域の交通計画や地域づくり。北海学園大学工学部卒業。北海道大学大学院工学研究科博士課程修了、博士(工学)。

雪工学会理事、ボランティア活動による広域交流イノベーション研究会事務局長等を兼務。著書に、『雪国の視座』(毎日新聞、共著)、『雪国の生活と身体活動』(北海道大学図書刊行会、共著)など。

全体会議 司会者



曾根 泰教 (そね やすのり)

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授。専門は、政治学、政策研究。慶應義塾大学法学部卒業、慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程修了。慶應義塾大学法学部教授、総合政策学部 教授を経て、現職。日本アカデミア運営幹事。著書に、『決定の政治経済学』(有斐閣)、『現代の政治理論』(放送大学教育振興会)、『日本ガバナンス』(東信堂)、『日本の民主主義』(慶應義塾大学出版会、共著)、『学ぶ、考える、話し合う「討論型世論調査」』(ソトコト新書、共著)など。